

のぞみ

Public Relations Magazine NOZOMI

No. 431

2022. June

<https://www.sendai-jc.or.jp>

Carry Out! ～志高く^{まち}仙台の未来を切り拓こう～

NEW COMMON SENSE

大人が知るべきZ世代

高校生座談会

読書感想画中央コンクール
文部科学大臣賞

小川 怜禾さん

放送コンクール
アナウンス部門 優勝

中山 花埜さん

フリースタイル&スノーボード
ジュニア世界選手権 銀メダル

枝松 千優さん

公益社団法人
仙台青年会議所 理事長

八重樫 司君

Contents

- Carry out! 高校生
- JC流マネジメント論
- 事業告知
- 事業報告



高校生座談会

Z世代のリアルな声から 仙台の魅力と課題に迫る！

八重樫 本日はお集まりいただきありがとうございます。今回は高校生座談会ということで仙台市内の高校に通いながら、素晴らしい実績を残されている3名の皆さんにお集まりいただきました。まずは、簡単に自己紹介をお願いしますか。

小川さん 仙台二華高校の1年生です。中学3年のときに全国読書感想画コンクールで文部科学大臣賞をいただきました。高校でも美術部に入っています。

枝松さん 東北高校2年生です。フリースタイル&スノーボードジュニア世界選手権のビッグエア競技で銀メダル、スロープスタイルで銅メダルを獲得することができました。

中山さん 宮城学院高校2年です。放送部に所属していて、昨年秋に行われた東北大会で最優秀賞をいただきました。

いま頑張っていること

八重樫 ありがとうございます。まずは、今頑張っていることについて教えてください。



中山さん 私は2つあります。1つ目は、放送部の活動を頑張っています。個人種目としてはアナウンス部門、団体部門ではドラマやドキュメンタリーを作っています。放送部は、色々なところに取材に行くことが多いのですが、高校から飛び出して話を聞くことで学べるのがたくさんあり、その中で色々な情報をキャッチできたら良いなと思って活動しています。2つ目は、コロナが明けたら留学に行きたいと思っています。ALTの先生と積極的にしゃべるようにしています。

枝松さん 最終的な目標としては、オリンピックの金メダルを目指しています。学校が終わってから練習に行ったりしているので、両立が大変ですが、頑張っています。

小川さん 私も2つあります。私の母も絵を描くのですが、小さいころから絵を描いてきて、これからも続けていきたいと思っています。あと、中山さんと同じですが、私も留学をしたいと思っています。中学のときに留学に行く予定だったのですが、コロナの影響で行けなくなってしまったので、今年こそはホームステイとかやってみたいと思っています。

親から言われた印象的な言葉

八重樫 先生やご両親から言われた言葉で印象に残っている言葉とか、こんなことを言われたから気持ちが変わったということはありませんか。



中山さん 大学選びについて、両親から「大学なんかどこでもいいんだ。その先を見る。」と言われたのが印象に残っています。結果よりもプロセスが大事と言われて、確かになと思いました。自分の特性や良いところを磨いて活躍できる人はできるんだから、何をしたいかをしっかり考えるのが大事なんだなって最近思います。

高校生の将来と仙台の未来

八重樫 将来の夢について教えてください。

小川さん 人と話すのがすごく好きなので、英語が得意なので、国際社会のために何かできるようになりたいと思っています。また、法律関係に興味があるので大学では勉強してみたいと思っています。

中山さん 私も国際社会で活躍したいというのと、今やっている放送関係も活かしたいと思っています。海外支局で働く放送関係者になれば、日本のことを世界に発信できますし、世界のことを日本に発信できるので、憧れています。何か情報をうまく伝えられるプロフェッショナルになりたいなと思っています。

ナルになりたいなと思っています。

枝松さん 先ほどもお話ししましたが、オリンピックのスノーボード競技で金メダルを獲ることを目標にしています。

八重樫 仙台に対しては、どんなイメージを持っていますか。

小川さん 小学校の時にアメリカに1週間ホームステイをしたのですが、仙台に帰ってきたときに空気が澄んでるなってすごく思いました。道路にゴミがほとんどないのも、すごく良いところだと思いますし、都市部にしてはかなり緑がある方だと思います。そういうところは住みやすい都市なんだと思います。ただ、交通の便はあまり良くないなと感じています。

枝松さん ちょうどよい都会という印象で私はすごく好きです。街中に緑が多いのもすごく良いと思います。

八重樫 皆さん、グローバルな活躍を目指されているということですが、どんな仙台だったら戻ってきたいと思えますか。

枝松さん 村田町にスポーツ庁認定のスノーボード練習施設があるのですが、日本のどこでもある施設ではなく限られています。そのため、私自身としてはとても環境として恵まれていると思っています。仙台から離れることは考えておらず、仙台を拠点に活動したいと考えています。

小川さん 私は、日本であれば仙台にいたいと思っています。ただ、仙台は図書館が少ないと思っています。本は感受性を豊かにするので、身近にあるとありがたいです。

中山さん 例えば、国際理解を強く持てる子どもを仙台で育もうという取り組みとかがあれば、仙台に戻ってきてお手伝いしたいなと思っています。

八重樫 仙台で働くイメージについてはどうですか。

中山さん 今のところは、あまり湧いていません。今は、

仙台を飛び出して仙台に何か持ち帰ることができたらと思っています。

小川さん 私もすぐに仙台で働くイメージは湧いていないです。ただ、仙台の中心部には色々な会社があると思いますので、働きやすい場所だとは思っています。

枝松さん 今はスノーボードを頑張りたいと思っているのですが、選手としての活動が終わってからの人生の方が長いので、しっかり考えていかないといけないなと思っています。今すぐ仙台で働くイメージは私もありません。

八重樫 仙台のまちづくりに興味はありますか。

中山さん 正直あまり(笑)。高校生は、誰が何をやっているかがわかっていないので、イメージができていないのだと思います。情報が無いので、地元よりも国際に目を向ける高校生が多いのではと感じています。

八重樫 高校生は夢を持っていないとも聞きますが、そのあたりはどう思っていますか。

中山さん 学校で進路適正検査というのや、家庭科ではNISAの話とかもされるので、結構不安になることが多いです。

八重樫 人生設計の授業があるんですね。

情報が無いので、地元よりも国際に目を向ける高校生が多いのではと感じています。



小川さん 授業では現実社会を見せられることが多いですね。私たちの代で年金をもらえなかったらどうしようという話を友達とすることもありますね。

八重樫 皆さんは、何歳から大人だと思えますか。

小川さん SNSで発信することは世界に発信するということなので、SNSに触れ始めたときからある程度の常識は必要で、何か問題があるときにしっかり対処できないといけないという責任があるので、SNSを始めた瞬間から大人としての認識は必要なんだなと思っています。

枝松さん 昔と比べて今は、世界中と簡単に繋がれてしまうので、「子ども」「大人」っていうよりは、社会の一員という意識は強いです。ちょっと難しい質問ですけど(笑)

他の高校生に聞きたいこと

八重樫 ありがとうございます。皆さんから他の高校生の方に聞いてみたいことはありますか。

枝松さん 皆さんは英語をどうやって勉強しているんですか。

中山さん グローバルコミュニケーションコー

仙台は図書館が少ないと思っ
本は感受性を豊かにします



ス学科に入っていて、英語の授業が多いです。あとは、学校内にいる外国の方と話したり、友達と英語で話すようにしています。

小川さん とにかく英語で話す回数を増やすことが一番だと思っています。皆さん結構ワールドワイドだと思うのですが、情報収集はどのようにしていますか。

中山さん 大人の方はやっぱり情報を持っているので、大人の方の意見に耳を傾けることも重要ななとも思います。

枝松さん スノーボードの情報は、今はほとんどインスタグラムなどのSNSですね。上手い人のインスタをチェックすることが多いです。

八重樫 SNSということですが、フェイスブックは見ないですか。

中山さん 見ないですね(笑)。ツイッター、インスタを使っている人が多いと思います。

青年会議所に向けて一言

八重樫 青年会議所に向けて一言ずつお願いします。

枝松さん 私達は、未熟でまだ何もできないかもしれませんが、これからの社会を担っていく若者の考えを汲み取っていただき、未来を明るくする活動をしていただきたいと思います。

小川さん 人のために何かできることは素晴らしいことだと思いますし、カッコいい大人だなと思います。私も人のために動ける人になりたいと思います。JCさんのように社会の為に動いている方々を知れたら、高校生ももっと夢を持てるのではないかと思います。

中山さん 高齢層と若者の間にいるのがJCの皆さんだと思います。JCの皆さんには若者との架け橋のような存在になってほしいと思います。学校だけではなくJCのような社会で活躍されてる方から選択肢を与えてもらえたら、夢をもっと持って高校生活を送れるのではないかと思います。

八重樫 本日はありがとうございました。私達も皆さんのお話を聞いて、我々もより一層活動に取り組んでいかないとはいけません。

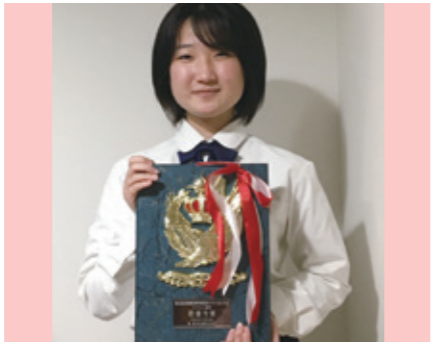
若者との架け橋のような存在になってほしい

これからの社会を担っていく若者の考えを汲み取っていただき、未来を明るくする活動を



枝松千優さん

©2021年 FIS PARK & PIPE JUNIOR WORLD CHAMPIONSHIPS BIG AIR 2位
©2022年 FIS PARK & PIPE JUNIOR WORLD CHAMPIONSHIPS SLOPESTYLE 3位
BIG AIR 2位



中山花埜さん

©令和3年 宮城県アナウンス新人大会 最優秀賞
©令和3年 東北大会 アナウンス新人大会 最優秀賞



小川怜禾さん

©第33回読書感想画中央コンクール
中学校の部/文部科学大臣賞



インタビュー：仙台育英学園高等学校

第1回 全国高等学校書道パフォーマンスグランプリ2021 優勝

なぜ日本一を成し遂げられたと思いますか？

佐藤 ななか さん / みんなで細かいところに気を配ったり、厳しく意見を申し合ったことで、より良いパフォーマンスを作り上げることができたと思います。

宮林 茉穂 さん / お互いがお互いに負けなくて、見えないところで頑張っていたんだろうなと思います。それにプラスして、その道のスペシャリストの指導による相乗効果で、より良いものが磨かれていったのだと思います。

大林 星奈 さん / 個人の作品と違って、みんなで気持ちが通じ合っていないとひとつのパフォーマンスができないと思っています。日頃の練習から、先輩後輩関係なくアドバイスし合ったり、小さなことを積み重ねて練習していきました。

先生 / まず、保護者の協力があって大きいです。周りの理解がないとできないですね。本人たちもやっぱり、みんな負けず嫌いだし、頑張りたい子が集まっていたんだと思います。天下一品の負けず嫌いです。



練習の様子

「紡ぐ」というテーマはどうやって決めましたか？

パフォーマンスは何かを伝える時にやるものですが、何を伝えようってなったときに、「和文文化」っていうのが伝えたいものでした。そこから、繋いでいく、紡いでいく、と考え、最終的に、「紡ぐ」になりました。

どのように意見を出し合っていますか？

宮林 茉穂 さん / 多少は先生が土台を作ってくれましたが、その上で自分達がどうしていきたいかっていうのを一からみんなで話し合っ、自分達の表現したいものに近づけていこうにしました。

どうやって想いを一つにまとめられましたか？また、普段の練習方法について教えてください。

宮林 茉穂 さん / コロナ禍で難しい部分はありましたが、集まるときは集まってしかできないことを重点的にやって、家に帰ってから個人でできるような書きとか、それぞれの動きの練習をしていました。色々な方に助けていただきながら、コロナ禍でも何もできないっていう状況にはならず、想いを一つにすることができました。

将来の目標について教えてください。

佐藤 ななか さん / 書道部は、考え方を考えさせられる場所だと思っています。みんなの考えだったり、指導者の方の経験から学ばせていただくことが多いです。自分もそれを通して、後輩に教えていけるような人になりたいと思っています。

宮林 茉穂 さん / 書道は続けていこうと思っています。作品を通して、自分の学んできたこととか、伝えたいことを作品に表せられるような書けるような人になりたいです。

大林 星奈 さん / パフォーマンスを今までやってきて、大変だったけど、楽しい、やりがいがあったなっていう方が強いです。次のパフォーマンスで最後になるので、悔いが残らないようにしたいと思っています。**先生** / 書道の楽しさを伝えながら、次の世代の子を育てたいと思っています。



インタビューに応えていただいた生徒さんと顧問の先生

“想像”から“創造”へ



仙台市宮城野区新田5-1-6
TEL: 022-766-8690

造 園
外 溝
土 木
設 計
施 工



障害者用点字案内板・触知案内板
プラスチック・アルミ彫刻・加工
ディスプレイ・総合樹脂精密加工
シルクスクリーン印刷
株式会社 登米プラス
〒981-1222 宮城県名取市上余田字千刈田543-1
TEL (022)383-5588 (代)
FAX (022)383-5701
E-mail: tome1@plum.ocn.ne.jp



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

RICOH
imagine. change.

リコージャパンは、
SDGs (持続可能な開発目標) の達成に
向けて、積極的に取り組んでいきます。

リコージャパン株式会社 宮城支社

〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-5-3 アーバンネット五橋ビル
https://www.ricoh.co.jp

仙台名物

柔らか
厚切り

牛たん

手もみ
熟成

杜の都・仙台の味

DATEYA

お中元や贈答ギフトの
御用命はDATEYAへ

DATEYA
楽天市場店

URL <https://www.rakuten.ne.jp/gold/dateya2021/>

有限会社MKD 株式会社MKD MANAGEMENT
代表取締役 渡邊慎太郎

ミليون商事

当社では、住宅にお困りの方のお部屋探しをお手伝いしております

- 入居審査を断られてしまった。
- 保証人になってもらえる方がいない。
- 持病や障がいがあり入居できる住宅がない。
- 高齢で入居先が確保できない。
- 事情があって入居を急いでいる。

お気軽に当社にお電話ください。
経験豊富なスタッフが親身に対応させていただきます。

当社では不動産の買取を積極的に行っております

- 修繕がされていない、空室の多いアパート
- がけや土地の形が悪く活用できない土地
- 賃貸中の戸建てや土地
- 事件・事故・自殺物件やごみ屋敷
- 資金化を急ぐ案件

上記の案件は特に積極的に取り組んでおります。
お気軽にお問い合わせください。

J・C流マネジメント論

「J・C」の学びや経験が
「J・C」の学びや経験が
「J・C」の学びや経験が

JCに取り組むこと

私は2007年に仙台青年会議所に入会しましたが、2008年にリーマンショックの影響で仕事が大変だったこともあり、JCよりも仕事を優先して2、3年は積極的な活動をしていませんでした。

私の考えが変わったのは、2011年の東日本大震災がきっかけです。発災後、全国的なネットワークを通じ、日本中から多大な支援をいただいたことや仙台青年会議所としても率先して災害対応をしているメンバーの姿を見て、JCが地域のために真剣に取り組む団体、地域に必要な団体であると改めて認識しました。そして、2012年に日本青年会議所に出向する機会をいただき、東日本大震災で日本中から支援をいただいたことに対する感謝の想いやどのような方々が支援をしてくださっているのかが気になり出向を試みたのですが、この出向は私にとって大きな刺激となりました。さらに、先輩方からの教えも私の考えを変えました。例えば、JC活動は個人だけで行うことではなく、LOMでは会社、出向では所属LOMの看板を背負って行っているということです。

私がJC活動をしっかりやらないと個人ではなく会社や所属LOM、特に後輩達に対して、マイナスの影響を与えてしまうという認識を持ち、仕事と同じようにJCに本気で取り組まなければならない重要性を教えていただきました。この東日本大震災の経験と出向の経験、先輩方の教えを受け、私はJCに真剣に取り組み始めました。

JCとビジネスの機会

2018年、私が仙台青年会議所の理事長のときに社会問題を経済的に解決することができるように日本青年会議所の定款が変更されました。このビジネスの機会というのは、JC内で会員から直接仕事をもらうために、営業をするということではなく、JCの例会や事業にビジネスの観点も入れて課題解決にアプローチしても良いということです。そして、解決に向け行動する中で、新しいマッチングや価値観が生まれ、JCのネットワークを使用させていただくことで、可能性を見だし、それらを自身の本業に取り入れ、新しい事業を行ったり、本業を再構築していくことができるきっかけを学ぼうということです。

起業したきっかけ

先輩方からの教えで、先輩から受けた恩は後輩に返せというものがありますが、なかなか私自身が得たことをLOMや後輩達に還元できていると感じることができませんでした。また、JCは単年度制ですので、良い事業を行っても、1年限りのものがほとんどで、良い事業を持続可能にするためには、第三者が継続的に支援を行う必要があるのだと感じていました。そんな中、2019年に日本青年会議所の会務常任という立場で出向をさせていただける機会を得ることができました。2019年は、前年の日本青年会議所の定款変更により、課題の解決に経済からのアプローチを重視する点が多くあり、出向して1年が過ぎる頃には、ビジネスの観点で物事を見ることができるようになっていました。そして卒業を迎え、今までJCで培ったネットワークを活用し、お世話になったJCに恩返しするために、新たなチャレンジを試みようと思い起業しました。

今は、多くの場所でセミナーや講演などの企画や運営、SDGsに関連した製品の販売をしています。自分なりにJCに取り組んだことで、学んだことや経験、得た情報を活用し、出会えた方々や企業からの協力のもと微力ながら、お世話になったJCやこれからJCを支えてくれる後輩達に機会を提供できればと考えています。



熱海 秀宗 先輩

Profile
公益社団法人 仙台青年会議所
第67代理事長

会社
株式会社EIGHT JAPAN(エイトジャパン)

事業内容
LIMEX・生分解性袋・パガス製品の販売、SDGsコンサルティング、イベントの企画・運営など



アサヒ ホウリツジムシヨ

旭日法律事務所

弁護士 佐々木 雅 文 (仙台弁護士会所属)

〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目18番10号
TEL: 022-262-1168 FAX: 022-292-1169
E-mail: sasaki@asahi-lawyers.com

出 向 者 紹 介

LOM支援委員会は、日本全国の会員数20名以下のLOMに対し、会員拡大や事業構築等の支援を行っています。

サマーコンファレンス2022では、リモートメンバー制度と地域別委員会の2つを実際に導入しているLOMの理事長を招いてパネルディスカッションしていただきます。

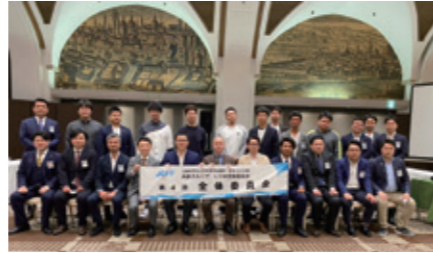
簡単に説明すると、リモートメンバー制度とは、例えば仙台出身で東京在住の場合、現状は東京のLOMにしか入会することはできませんが、LOMの定款を変更し、東京在住でもJCI仙台に入会できるようにする制度です。

地域別委員会はJC運動の空白地をなくすべくLOM管轄の全エリアでJC運動を展開できるようにする制度です。

LOM支援委員会は少人数LOMの支援を行う委員会ですが、JCI仙台にも活かせるものがあると思いますので、サマーコンファレンスにて皆様の参加お待ちしております。

公益社団法人日本青年会議所
共創グループ
LOM支援委員会

副委員長 佐藤 京介



ベビーファースト委員会は、日本の少子高齢化の課題を解決を目指し、子育て世代が子供を産み育てやすい国になるように活動を展開しております。

今年度は各ブロックとも連携して47都道府県の県知事にベビーファースト宣言をおこなってもらうこと、影響力のある上場会社10社にベビーファースト宣言を行っていただくことを目標として活動しており、既に宮城県でも5月27日に宣言をいただいたり、企業ではセブンイレブン・ジャパン様やスパリゾート・ハワイアンズ様にも宣言をいただいており、全国各地で啓蒙されてきております。

サマーコンファレンス2022では、社会を動かすベビーファーストセミナーと題しまして、民間企業の講師と、一般市民からインフルエンサーの方をお招きして、パネルディスカッション形式でセミナーを開催し、参加者の方にベビーファースト運動を理解していただき、ベビーファースト運動を誰でも明日から始められるしくみの発信をしていきたいと考えております。

今後世の中にベビーファースト運動が広まり、自治体、企業、民間が三位一体となり、子育て世代の方々に優しい世の中になっていくことを目指しながら啓蒙普及を目指していきたいと思っております。

公益社団法人日本青年会議所
社会グループ
ベビーファースト委員会

副委員長 柴小屋 雄一



サマーコンファレンス特別委員会では、7月16日(土)17日(日)にサマーコンファレンス2022を開催致します。

「しくみの数だけ、幸せがある」をテーマにかかげ、参加者それぞれの地域での課題解決のためのしくみの大見本市を展開し、参加者がそれぞれの実情に合った課題解決のしくみを持ち帰り実践するための場を提供します。

JCI日本最大の運動発信の場として、自然とまちに幸せを生み出し続けるしくみを学ぶことができる環境を目指した大会運営を行って参ります。

JCI仙台から出向しているメンバーのフォーラムも開催されます。

是非多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

公益社団法人 日本青年会議所
経済グループ
サマーコンファレンス特別委員会

運営幹事 伊藤 啓



もう一度、我々と共に青春しませんか？

仙台青年会議所は、^な^か^ま新入会員を募集しています



会員開発特別委員会 特別委員長の高橋克也です。

仙台青年会議所では、本年は3期に分けて新入会員の募集を行っており、おかげさまで1期目24名入会、2期目は11名仮会員承認(8月理事会にて正会員承認予定)のリクルートをさせていただきました。新入会員・仮会員の皆様が積極的に例会や事業に参加しJAYCEEとして意識が芽生えてきているのをメンバー一同感じています。

最終期の3期目のリクルートは7月31日まで実施しております。

- ・これからの時代に対応したビジネスを生み出したい経営者の方
- ・次世代のために後継者を育てたい経営者の方
- ・リーダーシップを身につけたい後継者の方
- ・多様な経験を積みたい若手社員の方

私たちは、皆さんを歓迎します！

青年会議所活動に少しでも興味をお持ちの方は、どうぞお気軽にお問い合わせください！

仙台青年会議所では、

- ・社会課題について真剣に議論ができる同世代の仲間ができます。
- ・様々なセミナー、例会の受講機会があり、多くの知識や学びを得ることができます。
- ・全国各地・海外のメンバーとの地域を越えた交流もできます。
- ・1年単位で役職と委員会が変わるため、毎年新しいメンバーとの交流が深まります(単年度制)。
- ・委員長などの役職者になると、組織のマネジメントスキルを身につけることができます。
- ・青年会議所OBとの繋がりも深いため、世代を超えた人脈が形成できます。

仙台開催

7月9日10日 ゼビオアリーナにて開催
観戦料無料エリアあり！
多くのご観戦をお待ちしております！



第2回例会(2月公開例会)開催報告

「選ばれるための戦略～共創×ブランディング～」を開催しました。
株式会社GHOSTの代表取締役CEOであり、2代目パチエラーの小柳津林太郎氏より、「パチエラーから学ぶ共創×ブランディング」と題して、「ブランディング」についてご講演いただきました。
また、小柳津氏をコーディネーターに株式会社フジテレビジョンで数々の有名ドラマの演出を手掛ける葉山浩樹氏、漫画家の七島佳那氏、そして、仙台青年会議所の八重樫理事長をパネリストとして、共創とブランディングをテーマにクロストークを行いました。「共創」と「ブランディング」の重要性への認識を深めるとともに、他者と共創してより良い仙台を目指して行動する意識を高める機会となりました。



仮会員セミナー

4月23日(土)4月24日(日)、仮会員26名を対象に仮会員セミナー(2日目)を開催いたしました。
仮会員セミナーでは、塾ごとに抽出した地域課題に青年会議所の運動論を取り入れた解決方法を計画し、各グループ毎に発表を行いました。地域の課題解決に向けた事業構築を経験するとともに、仲間と共に議論を重ねることで、仙台(まち)の課題に対する意識を高める機会となりました。仮会員は、地域の課題解決にインパクトを与える運動を力強く牽引する人財となるため、学びを継続してまいります。



第3回例会(創立例会)開催報告

昨年、一昨年と新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止を余儀なくされたため、実に3年ぶりの開催となりました。
当日は数多くの仙台青年会議所先輩諸兄姉の皆様にご参加いただき、例会を通して、これまで築き上げた歴史を現役会員へ伝える機会となりました。仙台青年会議所の歴史を紐解くクイズ企画も開催し、当時の思い出や事業開催に至る苦労など、歓談を通して先輩方と交流することで、現役会員にとって大変貴重な例会となりました。



第4回例会(4月例会)開催報告

4月14日(木)、第4回例会(4月例会)～仲間との結束力を高めよう!強い組織となるために～を開催しました。
例会では、アドバイザーとして謎社プロジェクト代表の根本聡一郎氏をお招きし、チームごとに分かれて体験型謎解きゲームを体験しました。
また、「謎」という共通の「課題」を解決する作業の中で、連帯感、達成感を得ることができ、組織の結束力を向上する貴重な機会となりました。



第5回例会(5月公開例会) Take action ~私のミライは私が決める!~開催のご報告

5月22日、仙台メディアテークにて第5回例会(5月公開例会)Take action~私のミライは私が決める!~を現地とオンラインのハイブリットで開催いたしました。
第1部では、「君が動けば世界が変わる!」と題し、露木志奈(つゆきしいな)氏より、子どもたちに広い視野と強い意志を持ってもらうため、これまでの生い立ちや活動に関するお話の中で、行動を起こすに至った経緯や、行動によって人生がどのように変わったのかについてご講演いただきました。また、第2部では、「私が創るミライへのミッション」と題し、子どもたちに自身の夢を書いてもらい、その夢の実現のためには何が必要かについて、JAXA職員の山下遼太郎(やましたりょうたろう)氏より、実体験を踏まえご講演いただきました。



JCI ASPACにて「全国各地の魅力PR動画」最優秀賞を獲得しました!

5月28日、2022 JCI ASPAC 堺高石大会のJAPANナイトにて、「全国各地の魅力PR動画」最優秀賞を仙台青年会議所が獲得しました。仙台青年会議所が応募した動画には、仙台青葉まつり、仙台七夕花火祭、仙台七夕まつり、仙台光のページェントなどの仙台の風物詩や、仙台の四季折々の魅力が詰まっています。



仙台青年会議所が応募した動画は、2022 JCI ASPAC 堺高石大会Youtube公式チャンネルでご覧いただけます。スマホの方は右のQRコードからどうぞ。
<https://youtu.be/nsOFXu1gGR8>





SFG 若者によるまちづくり
[Sendai Future Generations]

Information

まちをつくるのは若者だ! SFG初期メンバー募集!

20歳から30歳までの大学生・社会人でまちづくりを考え実行する若者を募集いたします。産官学民の連携のもと、仙台の課題解決事業と一緒に構築しませんか?

皆さまで事業を構築・実行し、仙台をより良くなっていきましょう。そして事業の最後にはSFG(Sendai Future Generations)の設立を目指しています。初期メンバーとして次年度以降も活動を続けていけますので是非ご参加ください。

定員: 仙台市内社会人及び大学生・専門学校生 50名
参加費: 社会人 1万5千円、大学生・専門学校 無料

参加申込はこちらのQRコードからどうぞ

参加者募集と連携基盤構築

実施期間
2ヶ月程度

若者による仙台の課題解決事業構築

実施期間
2ヶ月程度

課題解決事業の実行

実施期間
2ヶ月程度

SFGの設立

SFG 参加によるメリット

学生のメリット

- 地元企業を知ることができる
- 自分がまちづくりを考え、実行できる
- 就職活動に繋がる

社会人のメリット

- 同世代の仲間ができる
- 社外の人脈ができ、仕事に繋がる
- 社内では体験できない、プロジェクトが実行できる

企業のメリット

- 若手社員の研修として活用できる
- 社内ではできないプロジェクトが経験でき、スキルの向上になる
- 会社の知名度アップになる

企業サポーター参加のメリット

- 中堅社員の研修に活用できる
- 新入社員のリクルート活動ができる

内ヶ崎法律事務所

弁護士 内ヶ崎 裕之
(仙台弁護士会所属)

仙台市青葉区一番町 1-17-20 グランドメゾン片平 503
電話: 022-397-7307 FAX: 022-397-7308

Audit
公認会計士
監査



Tax
税理士業務

0123...

Advisory
相談・提案



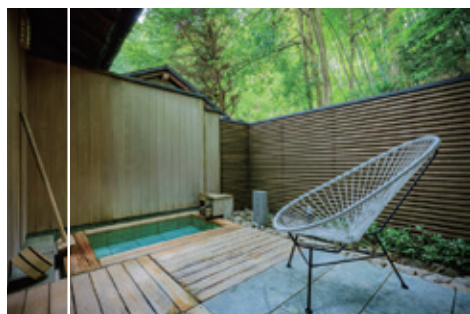


古川直磨
公認会計士事務所
税理士事務所

10

公益社団法人 仙台青年会議所 2022年度広報誌「のぞみ」No.431 11

溪流の瀬音とまばゆい新緑
絶景露天に癒される隠れ家温泉



土湯別邸 里の湯 ☎024-595-2146

福島県福島市土湯温泉町悪戸尻27-2 <https://www.satonoyu.com/>

公式 HP → Instagram → Facebook →

清月記 斎苑 macose Maison Flower Studio S 土湯別邸 里の湯

ファミーユ 近五くり町 石仲 SEKISHIN THE ROYAL HIRE ザ・ロイヤルハイヤー KidsDuo RIA-FEUILLE

東洋館 後志村 斎苑 macose Maison Flower Studio S 土湯別邸 里の湯

LIFESTYLE CONCIERGE 74728(0)・732(0)25 宮城県仙台市青葉区本町2丁目16-12 仙台商工会議所ビル8F TEL.022-222-9788(代)

スガワラホールディングス 〒983-0035 仙台市宮城野区日の出町2丁目5番4号 TEL.022-782-5777